

【第100回】防災カフェ



ビフエン君

近江の自然環境・歴史景観から 災害を考える

～滋賀県から発信する持続可能な社会のための防災・減災～

滋賀県は環境教育からSDGsへと熱心に取り組んできましたが、災害はときに持続可能な社会の妨げとなります。本県は恵まれた自然景観の一方で、多くの災害も発生し、今後も懸念されます。自然と人間、人間と人間(社会)との関わりを防災・減災の観点から歴史を遡って考えましょう。

ゲスト 滋賀大学 名誉教授

ふじおか たつや
藤岡 達也 さん

※ 国連防災世界会議での講演から国内の防災に関する内閣府・文科省・国交省等の委員を歴任。滋賀県では防災士養成や学校安全・防災に関する委員等を担当。自然災害・防災に関する著書は多数。一部は危機管理センター1階のコーナーで閲覧可能。



ファシリテーター

東洋大学 理工学部 教授

おおつじ ひさし
大辻 永 さん

※ 人間と自然の関係がテーマ。専門の科学教育も、自然災害や防災もその関係性の一つと捉えている。信玄堤、稲むらの火、辰ノ口用水、見沼などの謎を紐解いてきた。ゲスト・藤岡達也先生とともに防災教育に取り組んで、はや30年。



日時 令和7年6月20日(金) 18:30～20:00

参加方法 会場(滋賀県危機管理センター 1階エントランスホール)または
Web会議用 Zoom でご参加ください。

参加希望者は、下記アドレスまでメールをお送りください。

E-mail: bousai-cafe@pref.shiga.lg.jp

中止する場合は当日 14 時までにHP([滋賀県防災カフェ](#)で検索)でお知らせします。

(問合先) 滋賀県知事公室 防災危機管理局

〒520-8577 滋賀県大津市京町四丁目1-1 電話 077-528-3438